

山武市青少年つどい大会《ソフトドッジボール》実施要領

○競技規則

- ① 1チーム10人で、男女混合チームとする。
- ② 1セットにつき5分とし、2セットマッチで行う。
5分で内野にいる人数の多いほうが勝ちとなる。内野にいる人数が同数の場合は引き分けとする。また、時間内でも内野にいる選手が1人もいなくなってしまった場合は、そのチームの負けとなる。
- ③ 試合は、原則として予選はリーグ戦方式で行い、決勝はトーナメント戦とする。
(予選において同勝点チームがでた場合はセットポイントで、同セットポイントの場合は内野人数差により順位を決定する。)
- ④ ボールはソフトバレーボールを使用する。
- ⑤ 試合は、必ず外野3人の体制から始める。
- ⑥ その他、詳しいルールについては、「ドッジボールのルール」に準ずる。
一部ローカルルールを適用する場合もある。
- ⑦ 外野は1人残ることとする。
- ⑧ 外野(元外野も含む)は相手を当てた時点で内野へ戻るができる。そのプレー以後は認めない。試合終了時に戻ることも認めない。
- ⑨ ダブル・トリプルアウトは有効とする。
- ⑩ 頭に当たった場合もアウトとする。
- ⑪ ラインを越えて投げた場合は、相手ボールとなる。
- ⑫ 当てられた人は外野に出るまでボールに触れないこと(触れた場合は相手ボール)。
- ⑬ 1チーム10人以上で参加のチームは、毎試合で全員が出場しなかった場合は失格とする。
- ⑭ 1チーム10人以下で参加のチームは、他チームより選手を借りることはできない。
また、チーム間のメンバー交換も禁止する。
- ⑮ 1人の選手が、2つのチームに所属して参加することはできない。
- ⑯ 内野同士のパスを行った場合、相手ボールとする。
- ⑰ 審判、スコアラー、椅子、机等に当たったボールはフリーボールとする。
- ⑱ 試合に関する抗議は一切認めない。(保護者含む)

○勝敗と順位の基準について

勝敗の基準

1. 内野人数の多いチームがそのセットの勝者となる。
2. 内野人数が同数の場合、サドンデスは行わずそのセットは引き分けとする。
3. セットポイントは勝ったほうが3点、引き分けは1点、負けは0点とする。
4. 試合自体の勝敗は、セットポイントの多いほうを勝ちとするが、セットポイントが同数の場合は、1・2セットの内野人数の合計の多いほうを勝ちとする。内野人数の合計も同数の場合はその試合自体を引き分けとする。
5. 勝利チームは勝ち点3、引き分けは両チームとも勝ち点1、敗退チームは勝ち点0とする。

順位の基準

1. 各チームの1・2試合の勝ち点合計の多いほうを勝ちとする。同数の場合はセットポイントの合計を比べて、それも同数だった場合は内野人数の合計を比べる。
2. 予選リーグにおいて複数のチームが同率になった場合、代表引率者立会いのもと、チームキャプテン同士のジャンケンによって順位を決する。